

| 投与プロトコール 1コース21日間 制限なし 《開始時基準 PS:0~2 75歳以下》 | | 投与量 | 投与日 | 投与時間 | 備考 |
|--|--|-------------|------------------|-----------|----|
| ルートKeep | 生理食塩液 | 500mL | Day1 | 2時間 | |
| プレメディ | グラニセトン注バッグ 3mg/100mL デキサート注 6.6mg/2mL | 1袋 1V | Day1 | 30分 点滴 | |
| ① | ドセタキセル 40mg/m ² 5%ブドウ糖液 | mg 250mL | Day1 | 1時間 点滴 | |
| 内服 | エスワンタイホウ(S-1) | mg | Day1夕~ Day15朝 | 分2 朝・夕 | |

<使用上の注意点>

【ドセタキセル】

- ◆アレルギー反応:皮膚の異常(蕁麻疹)、顔面紅潮、息苦しさ、動悸などが出現することがある。
- ◆浮腫:体液貯留が高頻度に見られる。総投与量が増加すると出現頻度が上がるため、足のむくみに注意する。
- ◆相互作用:イトリゾール、フルコナゾール、フラジール、テルビナフィンやクラリスロマイシン、ネオオールの併用により副作用が強くなる可能性がある。

【S-1】

- ◆他の5-FU系薬剤投与中、及び中止後7日以内の患者は禁忌。
- ◆空腹時の服用は避ける。(抗腫瘍効果減弱)
- ◆下痢:起こったら脱水を防ぐため水分を多めにとる。
- ◆口内炎:口腔内を清潔に保つ。ブラッシングやうがいなどを行う。
- ◆色素沈着:手足あるいは全身の皮膚、爪などにみられる。直射日光でさらに強まる傾向があるため避ける。